【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公表番号】特表2007-505581(P2007-505581A)
【公表日】平成19年3月8日(2007.3.8)
【年通号数】公開・登録公報2007-009
【出願番号】特願2006-526414(P2006-526414)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　7/26　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０１
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｎ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月11日(2007.9.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
通信システムのための方法であって、
ＢＣＭＣＳが、セクタにおいて使用可能でないこと、
ＢＣＭＣＳは、前記セクタにおいて使用可能であり、移動局が前記セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤに関する情報を判断する周波数およびページングチャネルを示すこと、
前記セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤのリストを与え、特定のＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤに関する情報が得られる周波数およびページングチャネルを示すこと、および、
前記セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤのリストを与え、移動局が特定のＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤを監視することを可能にする情報を与えることの中の少なくとも１つを示すことによって、各ページングチャネル上の各周波数上で、セクタにおけるＢＣＭＣＳの使用可能性に関する情報を伝送することを含む方法。
【請求項２】
セクタにおけるＢＣＭＣＳに関する使用可能性に関する情報が、ＢＳＰＭに含まれていないＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤを含む請求項１記載の方法。
【請求項３】
ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤが、２ビットから成る請求項２記載の方法。
【請求項４】
使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤのリストが、ＢＳＰＭに含まれている請求項１記載の方法。
【請求項５】
ＢＳＰＭが、前記セクタにおいて使用可能な全ＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤをリストしているかどうかを示すＢＳＰＭ＿ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤを含む請求項４記載の方法。
【請求項６】
ＢＳＰＭ＿ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤが、１ビットから成る請求項２記載の方法。

【請求項７】
放送通信システムにおける信号送信方法であって、各ページングチャネル上の各周波数上で、セクタにおけるＢＣＭＣＳの使用可能性を示すＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤを伝送することを含み、ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤがＢＳＰＭに含まれていない信号送信方法。
【請求項８】
ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤが、
ＢＣＭＣＳが、セクタにおいて使用可能でないこと、
ＢＣＭＣＳが、セクタにおいて使用可能であり、移動局が、前記セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤに関する情報のためにＢＣＭＣＳ＿ＦＲＥＱ／ＢＣＭＣＳ＿ＰＡＧＥＣＨに行かなければならないこと、および、
ＢＣＭＣＳが、セクタにおいて使用可能であり、ＢＳＰＭが、各周波数の各ページングチャネル上で伝送されることの少なくとも１つを示す請求項７記載の信号送信方法。
【請求項９】
ＢＳＰＭが、セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤのリストを含み、ＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤを得るための情報をもつ周波数およびページングチャネルを示す請求項８記載の信号送信方法。
【請求項１０】
ＢＳＰＭが、前記セクタにおいて使用可能なＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤのリストと、移動局が特定のＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤを監視することを可能にする情報とを含む請求項８記載の信号送信方法。
【請求項１１】
ＢＳＰＭが、前記セクタにおいて使用可能な全ＢＣＭＣＳ＿ＦＬＯＷ＿ＩＤをリストしているかどうかを示すＢＳＰＭ＿ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤを含む請求項８記載の信号送信方法。
【請求項１２】
ＢＳＰＭ＿ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤが、１ビットから成る請求項１１記載の信号送信方法。
【請求項１３】
ＢＣＭＣＳ＿ＩＮＤが、２ビットから成る請求項７記載の信号送信方法。